



財団法人 千葉市国際交流協会

Chiba City International Association

## 第13回 日本語スピーチ 大会の聴衆者募集

日本語を勉強している外国人による日本語スピーチ大会を開催します。スピーチ発表の後には交流会もありますので、発表者や他の聴衆者とも交流できます。ぜひご参加ください。

日時：平成21年10月10日(土) 13:00～15:30

会場：千葉市文化センター5階 市民サロン

定員：100名(申込先着順)

申込方法：窓口、電話(043-202-3000)またはe-mail(ccia@ccia-chiba.or.jp)でイベント名、氏名、連絡先をお知らせください。いただいた情報は新型インフルエンザなどで中止をする際に連絡するために使用いたします。



前年度の様子

## 異文化交流サロン 「インドネシア・八尾おわら 異文化舞踊交流の集い」 参加者募集

日時：平成21年10月3日(土) 15:00～17:00

会場：千葉市国際交流プラザ

(千葉中央ツインビル2号館8階)

定員：50名(申込先着順)

申込方法：同左

入場無料



# 千葉市国際文化フェスティバル2009

## カナダ・ノースバンクーバー市より文化芸術団来葉

今年はカナダ・ノースバンクーバー市からアンサンブルと合唱のグループを迎え、公演します。

ぜひご来場ください。応募方法は2ページをご覧ください。

日時：平成21年10月18日(日) 14:00～16:00

定員：1,000名(市民優先・応募者多数の場合は抽選)

会場：市民会館大ホール(千葉市中央区要町1-1)

入場無料



### 目次

- P1 日本語スピーチ大会聴衆者募集  
異文化交流サロン「インドネシア・八尾おわら異文化舞踊交流の集い」  
参加者募集  
千葉市国際文化フェスティバルのご案内(10/18 ノースバンクーバー文化芸術団来葉)
- P2 千葉市国際文化フェスティバル応募方法、ノースバンクーバー市の紹介  
秋の講座のご案内
- P3 多文化共生についての意見を募集しています
- P4 ちばに暮らす/高山ミリアムさん  
生活相談案内、法律相談案内
- P5 グループ紹介/日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス  
千葉実行委員会
- P6 協会トピック「新聞コーナー」  
賛助会員募集、広告・広告募集、編集後記



# 千葉市国際文化フェスティバル応募方法

## 【申込方法：応募要項】

次の①または②によりお申し込みください。

- ①往復はがきに入場希望人数および氏名（1枚2名まで）、住所、電話番号、返信用宛名を明記の上  
〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1  
千葉中央ツインビル2号館8階  
（財）千葉市国際交流協会内  
「千葉市国際文化フェスティバル」係まで
- ②（財）千葉市国際交流協会ホームページ（<http://www.ccia-chiba.or.jp/>）から申し込み  
重複応募は無効とします。

締切：平成21年9月17日（木）必着  
応募結果は10月第2週目に送付いたします。

問合せ先：千葉市国際文化フェスティバル実行委員会事務局  
（千葉市国際交流協会内）  
TEL 043-202-3000  
FAX 043-202-3111  
ホームページ <http://www.ccia-chiba.or.jp/>

## ノースバンクーバー市の紹介（カナダ）

1970年1月に千葉市との姉妹都市提携が行われたノースバンクーバー市について紹介します。

カナダ西海岸に面するブリティッシュ・コロンビア州のグレーターバンクーバーに包含される都市の一つで、カナダの西の玄関口、バンクーバーのダウンタウンとバラード入江を挟んだ真向かいに位置しています。

グラウス山のふもとに広がり、緑深いキャピラノ渓谷など自然にも恵まれ、気候も穏やかなことから冬のスキーはもちろん、ハイキング・シーカヤック・サイクリング・釣り・カヌーなどの多くのアウトドアスポーツを楽しむことができます。

春から秋にかけては近海にシャチ（オルカ）やクジラが回遊してきます。また、秋には数種類のサーモンが産卵のために川を遡上してくる場面を見ることもできます。

## ノースバンクーバー市との文化交流の経緯

1992年8月及び1996年8月／国際文化フェスティバルにバグパイプバンドを招聘。

2004年10月／国際文化フェスティバルにノースバンクーバー民族文化交流団を招聘。

## 秋の講座ご案内

講座名	受講期間・日時	定員	講師・内容・教材	受講料
英語サロン (全11回)	10月6日～2010年3月9日(11/3,11/10,12/22,12/29,1/5)を除く 毎週火曜日10:00～12:00 全18回のうち必修2回+選択9回	30名	講師 ナカニシ・スタニス エリカ 内容：様々なテーマを題材にネイティブの先生とのフリートークにチャレンジ！レベルに分かれた授業を選択できますが、基本的な英語の会話能力が必要です。	賛助会員限定5,000円 *別途コピー代として500円かかります。
はじめての韓国語 (全20回)	10月7日～2010年3月3日(12/23,12/30を除く) 毎週水曜日10:00～12:00	20名	講師 姜 龍熙 内容：簡単な韓国語会話 韓国語の基本の習得を目指します。 教材：「書いて覚える初級朝鮮語改訂版CD付」 (高島淑郎著／白水社発行)	全20回12,000円 賛助会員の方は10,000円 *別途教材費2,310円 *授業初日までにお持ちでない方は要購入（講座会場内の販売はありません）
日本語学習支援 ボランティア 養成講座 (全16回)	10月8日～2010年2月4日(12/24,12/31を除く) 毎週木曜日10:00～13:00	40名	講師 松本 明子 内容：初級日本語教授に必要な知識の習得。実習と課題が含まれます。 下記教材を用いた教授法。 教材：みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ及び翻訳・文法解説版 計4冊（スリーエーネットワーク 発行）	全16回7,000円 賛助会員の方は5,000円 *別途教材費9,000円程度 *お持ちでない方は要購入（講座初日に会場にて販売予定）

**応募資格** 当協会賛助会員及び2009年8月31日までに協会ボランティアに登録された方。  
\*はじめての韓国語は韓国語の通訳・翻訳ボランティア登録者は除きます。

**応募方法** ①郵送の場合 往復はがきに、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号、ボランティアID、返信宛先を明記の上、協会まで郵送（住所は本誌P6参照）。  
②窓口の場合 通常はがき（返信宛先記入）と、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号、

ボランティアIDを明記した用紙を持参。  
はがき1枚で1講座のみの応募とし、応募多数の場合は抽選となります。過去に当該講座を受講された方は、応募者多数の場合落選となります。  
また、お子様連れのお申し込みはご遠慮ください。

## 応募締切 その他

平成21年9月12日（土）17:00必着  
各講座は国際交流プラザ会議室（千葉中央ツインビル2号館8階）で行います。また、クラス全体のレベルにより内容を変更する場合があります。受講可否通知の発送は9月24日以降の予定です。



## 多文化共生についての意見を募集しています

今千葉市は市民の43人に1人が外国人です。国際交流協会ではこのような状況の中、「多文化共生マスタープラン」の作成に向けて調査・検討を進めています。「多文化共生社会」とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化の違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく社会です。

「多文化共生マスタープラン」では、市内在住の外国人の方が地域の一員として日本人とともに生活していくために何が必要なのかを考え、実行に移すための計画を立てます。そこで、日頃より協会の活動にご理解をいただいている「ふれあい」読者の皆さまのご意見を伺い、反映させていきたいと考えております。

下記にご記入の上、FAXまたは郵送で協会までお知らせください。

### お住まいは

- 中央区 花見川区 稲毛区 若葉区 緑区 美浜区 千葉市外

### 年齢は

- 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代以上

### 千葉市国際交流協会との関わりは

- 賛助会員である ボランティア登録をしている 外国人支援ボランティア団体の一員である  
在住外国人である その他（ ）

### 多文化共生社会の実現に向けて、どんな事業が必要だと思いますか

(特に重要だと思うものを3つ選んでください)

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 日本語学習の支援           | <input type="checkbox"/> 外国人支援ボランティア団体情報の提供  |
| <input type="checkbox"/> 多言語での生活相談          | <input type="checkbox"/> 無料法律相談              |
| <input type="checkbox"/> 多言語での生活情報の提供       | <input type="checkbox"/> 病院や区役所での通訳サービス      |
| <input type="checkbox"/> やさしい日本語による生活情報の提供  | <input type="checkbox"/> 日本語のできない子どものための就学支援 |
| <input type="checkbox"/> 日本での習慣や生活ルールのガイダンス | <input type="checkbox"/> 外国人留学生への支援          |
| <input type="checkbox"/> 地震等の災害時対策についての講習   | <input type="checkbox"/> 日本人との交流イベント         |

その他、多文化共生社会の実現に向けて協会へのご意見をお寄せください。

---

---

---

---

---

ありがとうございました。

「多文化共生マスタープラン」は、今年度中に調査・研究を行い、平成22年度に策定する予定です。

FAXではなく郵送の場合は6ページの協会住所をご参照ください。

締切：平成21年10月16日（金）

協会に対するご意見は上記期間に関わらず、随時受け付けています。お気づきの点がありましたらご指摘ください。

# ちばに暮らす

高山ミリアムさん

## お子さんがスペイン語を話せるようになるために工夫していることは？

2人の子どもを日本で産みました。メキシコは遠いので向こうで産んで連れて帰ってくるのは大変だと思いました。1年おきくらいでメキシコへ連れて行っているのですが、スペイン語は話せますが、しかし若干日本語の方が早く出てくるようです。

家では夫が日本語で、私がスペイン語で話しています。私と話すときは、動作やリアクションなどスペイン語の世界に入り込むようにしています。そしてスペイン語の絵本を読んであげたり、ビデオをみせたりしています。また、スペイン語やラテン系のイベントには連れて行って、できるだけ外国人と接するようにしています。ですが、普段は学校がありますので、週末しかそのような機会はないですね。1人目のときはなかなか時間的にもむずかしかったのですが、2人目を産んでからすぐにこのようにしてきました。今は子どもにとっても大変だと思いますが、あとになればこのような苦労は少なくなると思います。学年があがるにつれ勉強なども大変になり時間が取れなくなるかもしれませんが、できるだけスペイン語を忘れないようにいろんな工夫を考えなきゃと思っています。スペイン語系の学校に通うのも少し考えています。しかし、いまは千葉にはありませんから…。

## 日本で子育てをされていて苦労していることは？

PTAですね。PTAの活動は多岐にわたり、私は日本では教育を受けておらずそのような経験がないので、わからないことがあってもどこに聞けば良いかが分かりません。まず、先生や友達のお母さんに、どうすればよいかを聞いてから、その人（窓口）に聞くこととなります。直接聞くことができないので時間もかかります。

また、学校ではたくさんの活動があり、そのお知らせはすべて日本語で書かれた手紙で来ます。私は幸い日本語を勉強したので分かりますが、多くの外国のお母さんたちは大変ですよ。読めないの、直接先生に、電話や学校で会った

## プロフィール



メキシコ出身。メキシコで国際結婚して、夫(日本人)と一緒に来日。日本へ来てから日本語学校に2年ほど通い、その後、スペイン語などを教える。「ラテンアトリエ千葉」を立ち上げ、ラテンの文化の紹介などを行っている。

ときに聞くしかありません。先生には迷惑かけているとは思っていますが、そうするしかないんです。

日本の学校では、子どもたちだけではなく、お母さんたちも一緒に勉強しているような感じです。参観日などの学校行事や部活動、会議などに参加することが非常に多いです。子どもといつも一緒に行動するようです。子どもが1人だけではなく2人、3人となるとお母さんも2つ、3つに分けないとだめですよ（笑）。

## ラテンアトリエ千葉というグループの活動について教えてください。

このグループは、子どもがラテン系の文化にふれあう機会を設けるために立ち上げました。また、興味のある日本人にラテン系の音楽、料理、言葉など紹介したり、日本人とラテン系の交流をしており、互いに理解をしてもらいたいと考えています。ラテン系のみならず日本人も参加して40～50人の会員がいます。ラテンの人たちは、みんな集まるのが好きなので、できる限りイベントなどやって集まりたいのですが、みんな忙しくて、今はあまり集まっていません。

ラテンの人はパーティがとても好きです。私たちのパーティには音楽や踊りがつきものです。日本人のパーティとは少し違うんですね。また、私にとってはふれあいや、他の文化を知ることがとても大切です。人と接するのがとても好きなんです。

今後は面白い場所を紹介したり、言葉に関することなど学習的な要素を取り入れた活動をしていきたいと考えています。

## 日本人と接していて感じることはありましたか？

この活動をしていて感じるのは、日本の方にもっとイベントに積極的に参加してもらえれば、と思います。ボランティアの意志はともあるのですが、自分から積極的にというわけではないようです、自分から積極的にやるともっとよいと思います。

## 外国人生活相談

協会では外国人市民からの日常生活に関する相談を受付けています。

英語	月～土	9:00～16:30
中国語	月～金	15:00～19:30
	土	9:00～16:30
韓国語	月・水・金	10:00～15:30
スペイン語	火・木	10:00～15:30
	土	9:00～16:30

\* 休憩時間でスタッフがいない場合があります。

- 費用：無料
- 場所：千葉市国際交流プラザ
- 相談方法：窓口、電話、e-mail、FAX

## 外国人法律相談

外国人市民が抱える法律一般にかかわる問題について無料で弁護士に相談できます。

- 相談日時
  - 2009年 9月28日(月)
  - 2009年 11月16日(月)
  - 2010年 1月18日(月)
  - 2010年 3月15日(月)
 時間は全て 13:00～16:00
- 場所：千葉市国際交流プラザ 議室(協会事務局となり)
- 費用：無料
- 定員：8名(先着順)
- 言語：日本語
- ※日本語を話せない方は
  - ①できる限り通訳を同伴してください。
  - ②通訳を同伴できない場合は、事前に相談してください。
- 申込：窓口、電話
- 締切：相談実施の1週間前

# クローズアップ紹介

## 日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス 千葉実行委員会

### ガイダンスを始めたきっかけは？

千葉県内のボランティアによる日本語教室のスタッフや教員・研究者などの情報交換の場として活動している「房総日本語ボランティアネットワーク（以下、「房総日本語ネット」と略）において、「外国人生徒や保護者に高校受験に関する情報が届きにくいので、千葉県でも、神奈川県や東京都のように、高校進学に関する情報を発信したり、進路相談を受けたりする場として、翻訳資料や通訳をつけた進路ガイダンスを開きたい」という意見が出されました。

そこで、「房総日本語ネット」が呼びかけて、2002年に松戸を会場として県内初の「進路ガイダンス」を行いました。予想を超える参加者があり、県内数ヶ所でも開催することにし、千葉市地区でも実行委員会を立ち上げて、2004年から毎年「進路ガイダンス」を開催することにしました。



### 日本語を母語としない子どもをなぜサポートするのですか？

日本語を母語としない子どもたちも、十分な教育を受ける権利があり、教育を受けられず将来に希望が持てない状況に陥ることのないようにしてあげたいが、残念なことに、学校では日本語を母語としない子どもや親が十分なサポートを受けられない状況にあるので、「房総日本語ネット」で培ってきた人脈やノウハウを活かしてサポートできることはないかと考えました。

### 子どもたちは今どんな悩みを抱えているのですか？

日本語ができないため、高校受験に不安を抱えていたり、学習が理解できず、学力が伸びないので、学校の授業についていけない子どももいます。また、親と進路について話し合いがうまくできない子もいます。（親が日本の教育事情を理解していないので。なかには、子どもは母語ができなくなっていて、母語しかできない親とコミュニケーションが取れないケースもあります。）

### 彼らを取り巻く環境はこの数年間で変化はありますか？

親が日本人と再婚し、母国から呼び寄せられた子どもなど、複雑な事情を抱える子どもが増えてきました。また、長い間、母国の親戚に預けられていて、中学校の2～3年生で来日する子どもや、母国で中学校を卒業してから来日する子どもが高校入学を希望するケースも増えました。このような場合、日本語が十分でなく、高校受験が難しい場合が多いです。一方、大学に進む生徒も増えてきています。

### 高校進学後には何かサポートしていることはありますか？

高校でも日本語指導などのサポートが受けられるように働きかけをしたり、ボランティアによる学習支援教室で、学習をサポートしています。また、「進路ガイダンス」を実施しているなかで、外国人高校生のネットワークができてきています。

### ガイダンスを実施しているなかでの苦労はありますか？

毎年、通訳スタッフや相談にのっていただく高校の先生、経験談を語ってくれるOBを探すのが大変です。また、進路ガイダンス開催の情報をどうやって当事者に届けるか、ちゃんと届いているかが課題となっています。財政面では、ボランティアが運営しているので財政基盤がなく、かかる費用をどうやって確保するのか、切実な問題です。



### 今年のガイダンスの予定

#### 千葉地区

10月4日（日）13：30～16：30 千葉大学

問い合わせ先 白谷（しらたに） 電話043-424-4364

#### 県内の他の会場

10月11日（日）13：30～16：30 松戸市民会館

10月18日（日）13：30～16：30 船橋市中央公民館

## 事業報告 英語サロン

2009年5月から10回にわたって、「日本と世界」をテーマに英語サロンを行いました。「外国」という言葉を聞くと、「外国」と書くとおろ、日本とは全く関係ない場所のように感じてしまいます。しかし、今では世界各国で多くの日系人の方が活躍していますし（有名な作家や、大臣になった方もいます）、日本国内に住む外国人の人数も毎年増えています。今回の英語サロンでは、日本と外国の文化の共通点や今までの歴史、そして現在の交流関係などについて話し合いました。

### 【講師より】

「日本が外国に、そして反対に外国が日本に与えている影

響は思った以上に大きいことがわかりました。たとえば、日本の漫画がフランスでは本の売り上げの3割を占めていることや、普段日本語として使っている「合羽」や「たばこ」などの言葉が、実は外来語だということ、この英語サロンで教えることによって初めて知りました。今回参加してくださった皆さんにとって、少しでも外国、そして日本に住む外国の方が身近な存在になることを願っています。」





各国語様々な新聞をそろえています。自由に閲覧できます。外国の方のみならず、日本の方も、外国情勢や外国語の勉強などにご利用ください。



名称	言語
The Japan Times	英語
人民日報 (海外版)	中国語
台湾報	中国語・日本語
朝鮮日報	韓国語
International Press (Spanish)	スペイン語
International Press (Portuguese)	ポルトガル語
BANGKOK TIMES	タイ語
Media Nuansa Indonesia	インドネシア語・日本語
Kaibigan	フィリピン語・日本語
Shwe Bamar	ビルマ語・日本語
Malaysia Times	マレー語・日本語
Giao Lu'u	ベトナム語・日本語
Maitreyi India	ヒンディー語・日本語
千葉日報	日本語

### 編集後記

3ページに「多文化共生の意見募集」の特集しました。近頃「多文化共生」という言葉がよく聞かれるようになりました。今、千葉市には100カ国以上22,000人以上の外国人市民が住んでいて、いろいろな国の文化や習慣が在る中で、お互いに異文化を理解し合いながら共生しています。これからも外国人市民が楽しく住みやすい都市にするための意見募集なので、皆さんのいろいろな意見を聴きたいです！

“外国人が好きになれる国際都市・千葉を目指して。”

S.K (^o^)

## 賛助会員募集!

協会の事業は多くの市民の皆様の支援によって支えられています。協会の事業にご理解・ご賛同いただき、是非賛助会員にご加入ください。賛助会員会費は協会事業の運営費として地域の国際協力事業等に活用させていただきます。

賛助会員限定講座・受講料割引の講座を開催します。ぜひご入会ください。

●年会費：個人…1口 2,000円（1口以上/年） 団体・法人…1口 10,000円（1口以上/年）

年会費は毎年4月から翌年3月末までの期間の会費です。

●特典：★協会情報誌（年4回発行）送付による情報提供 ★協会主催有料講座の受講料割引 ★各種イベントでの会員特典  
法人会員の皆様へ 個人を対象とした特典（受講料割引、各種イベント特典）について、法人会員の方は5名までが対象となります。

●入会方法：賛助会員に関心ある方は申込用資料をお送りいたします。協会窓口・郵送で随時受付しています。

賛助会員の方で「ふれあい」を次号より、e-mailでの送付を希望される方は協会（下記）までご連絡ください。



## 編集・発行 財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階

TEL 043-202-3000

FAX 043-202-3111

URL <http://www.ccia-chiba.or.jp/>

e-mail [ccia@ccia-chiba.or.jp](mailto:ccia@ccia-chiba.or.jp)

千葉市国際交流プラザ

OPEN

月～金 9:00～20:00

土 9:00～17:00

CLOSE

日・祝・年末年始(12/29～1/3)



## 第7回 全日本アルパコンクール & コンサート 2009

11月29日(日) 第1部(13:00～)コンクール  
第2部(15:15～)コンサート  
第3部(16:00～)コンクール結果発表と表彰式

千葉・青葉の森公園芸術文化ホール  
入場料：一般2,000円/大高生500円/小中学生無料

共催：(財)千葉県文化振興財団  
後援：千葉市、(財)千葉市国際交流協会 バラグアイ大使館他  
主催：全日本アルパコンクール実行委員会  
日本ラテンアメリカ文化交流協会  
TEL:03-3310-3907 FAX:03-3310-3256

広告募集 協会情報誌「ふれあい」、  
英文情報誌「The New Gateway」に広告を出しませんか?

次回は平成21年12月発行予定!

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき1回 5,000円

<掲載サイズ> たて 45mm × よこ 85mm

情報誌配布場所一覧  
(千葉市内)

協会賛助会員(個人・団体)、JR千葉駅、アクアリンクちば、千葉三越、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市内大学、語学学校、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

※黒字は「ふれあい」のみの配布場所になります。